

北海道大学起業家育成基金趣意書

世界最先端の技術、産業、生活、社会的課題を有するわが国が、今後の発展を実現するためには、まったく新しい産業分野を開拓する活動を強化すること、すなわち0から1を生む起業家精神をもった人材を育成することが重要である。

北海道大学においては、高いレベルの研究が、数々の技術シーズを生み、大学発ベンチャーなどの形で、産業利用の可能性が高いものも数多く見られるものの、起業家精神に富む人材が、首都圏などの経済圏に比較して層が薄く、機会を逃している部分が多いことは否めない。

北海道大学は、クラーク博士に象徴されるフロンティア精神、シリコンバレーの同期生とも言えるサッポロバレー企業群を生み、世界規模の新しい祭りであるよさこいソーランを生んだ。しかし21世紀に入って起業家ブームといわれるトレンドは、つかみきっていないのが現状である。

このため、2016年から、地域経済界、わが国産業界との協力のもと、北海道大学、小樽商科大学他の教育機関が連携して、起業家教育プログラムを立ち上げ、新たな産業を創造する人材の育成の実施に着手した。

2017年には文部科学省の起業家教育支援プログラムである「次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT)」を獲得し、アントレプレナーのための教育プログラムの構築を行っているところである。

起業家教育においては、大学の研究者、教育者、教育資源では、質実ともに不足であり、実社会で活動する起業家、産業人、行政などの多様な人材の協力と資金的貢献が必要不可欠である。そのため、北海道大学フロンティア基金に新たに起業家育成基金を設置し、産業界等の協力を得る母体を明確化することとした。

令和元年12月

設立発起人

株式会社 アミノアップ	代表取締役会長	小 砂 憲 一
株式会社 セラフ	取締役会長	土 屋 一 努
株式会社 道新デジタルメディア	代表取締役	竹 田 智
株式会社 北海道二十一世紀総合研究所	代表取締役会長	中 村 栄 作
株式会社 丸ヨ池内	代表取締役社長	池 内 和 正
一般財団法人 北海道電気保安協会	専務理事	牧 内 勝 哉
北海道大学 産学・地域協働推進機構	副 機 構 長	金 子 純 一